

---

## シンポジウム「画像解析が拓く 輝度ベース光環境設計とその先」

---

主催：日本建築学会 環境工学委員会 光環境運営委員会

共催（予定）：照明学会

日時：2019年7月11日（木）13:30～16:30

会場：建築会館ホール（東京都港区芝 5-26-20）

近年、光環境設計は照度だけではなく、人が感じる刺激である「輝度」に着目すべきとされている。数値計算では従来の照度シミュレーションから輝度シミュレーションへの移行、輝度測定ではスポット輝度計からデジタルカメラによる輝度分布測定への移行が「輝度設計」を可能にしている。しかし、デジタルカメラによる輝度測定は個々の研究者によって開発され、性能表示等がなく、測定精度が不明な部分も多いため、発光面が小さく指向性が強い LED の輝度測定などで、システムによる測定値の差が問題になってきている。本シンポジウムでは、輝度分布シミュレーションと画像測光を、誰でも使える便利なツールとして紹介するとともに、精度や利用する上での注意点を示す。得られた輝度分布の解析による、視環境評価への適用方法や応用例・可能性を示す。

### <プログラム>

主旨説明	望月悦子（千葉工業大学）
1. 輝度設計・評価について	岩田利枝（東海大学）
2. 輝度分布シミュレーションの留意点	鈴木広隆（神戸大学）
3. 輝度分布測定	
①測定システムの性能 精度と利用上の留意点	竹下 秀（東海大学）
②利用できるシステムの紹介	山口秀樹（国土技術政策総合研究所）
③照明器具の発光面輝度分布の測定方法	山田哲司（岩崎電気）
4. 輝度分布解析と応用	
①画像解析を利用した視環境評価	中村芳樹（東京工業大学）
②輝度画像を利用した設備制御事例	小島義包（大林組）

---

参加費：日本建築学会会員・照明学会会員 2,000 円、会員外 3,000 円、学生 1,000 円

（資料代含む、当日会場でお支払いください）

定員：100名（申し込み先着順）

申込方法：Web 申し込み <https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=616513> よりお申し込みください

問合せ：日本建築学会事務局 事業グループ 一ノ瀬

TEL03-3456-2051 E-mail：[ichinose@aij.or.jp](mailto:ichinose@aij.or.jp)

※別途有料にて、リアルタイム動画配信を実施します（動画配信申込み締切7月3日）

動画配信申込み詳細 <https://www.aij.or.jp/event/list.html?categoryId=2>